

令和4年6月29日
 東京消防庁多摩消防署
 多摩市廃棄物減量等推進委員全大会 多摩市役所ごみ対策課



何が原因で火災になったと思いますか？
 家庭から出たごみが原因です！！

お知らせ
ごみ収集車からの火災が発生！



ごみ収集車の火災

多摩市内でごみ収集車から火災が発生しています。燃やせないごみ袋に入っていたスプレー缶から漏れたガスに引火したことが原因です。

多摩市の有害性ごみの出し方

「燃やせないごみ(ピンク色の指定袋)」と分けて出してください

蛍光管・乾電池・体温計(水銀式)等は、体に有害な水銀や重金属を含んでいるため、他のごみと分けて専門の処理をしています。
 (最終処分場に埋め立てることはできません。)

※キャップははずす

最終処分場の土壌を汚染してしまうため、電池1本でも混ざると困るよ。

電池は1本でも必ず有害性ごみに出してね。

蛍光灯・蛍光管
 スプレー缶
 カセット式ガスボンベ
 塗料スプレー
 電池
 ライター 体温計

出し方の注意

割れやすいもの等は、袋・ケースに入れて出してください。



スプレー缶・カセット式ガスボンベ・ライター
ヘアスプレー・塗料用スプレー等は
火災の危険がある「有害性ごみ」です



髪染スプレー

ピンク色の
有料指定袋
燃やせない
ごみ袋には
絶対に入れない
でください。

必ず使い切って「有害性ごみ」で出してください。
(穴をあけなくてもよいです。)

出し方



戸建住宅の出し方

透明か半透明の袋に入れて、燃やせないごみとは別に出す。



集合住宅の出し方

専用集積所に有害性ごみ用容器が設置してある場合はその中に入れる。
※有害性ごみ用容器がない場合は、戸建住宅の出し方と同じです。



リチウムイオン電池からの火災にご注意を！

誤った使用方法や廃棄による火災が増加しています。

リチウムイオン電池は、モバイルバッテリー、スマートホン、コードレス掃除機、ノートパソコンなど幅広く使用されていますが、東京消防庁管内では、充電中や使用中のリチウムイオン電池から出火する火災が増えています。

平成28年から令和2年までの5年間で399件、さらにごみとして廃棄されたリチウムイオン電池から56件の火災が発生しています。



あなたが出すごみで、あなた自身にケガをしてほしくない

あなたが出したごみで、集めてくれる人にケガをさせたくない

問い合わせ先
多摩消防署警防課
地域防災担当 中山
電話 375-0119